

令和6年筑後市消防本部 火災・救急・救助概要（速報）

○火災概要

令和6年中における筑後市管内での出火件数は8件で、前年より9件の減少となっています。火災種別ごとにみると建物火災が4件、車両火災が1件、その他火災が3件でした。

出火原因は、「火入れ」が2件、「こんろ」、「溶接機・溶断機」、「取灰」、「放火の疑い」が各1件、「不明」が2件となっています。

火災調査が完了している建物火災における焼損程度別に見ると、建物焼損棟数5棟中、全焼3棟、半焼1棟、部分焼1棟となっています。

○救急概要

（出動件数および搬送人員等の状況）

令和6年の出動件数は2,502件、搬送人員は2,336人でした。

前年と比較してみると、出動件数は2件（0.1%）増加、搬送人員は44人（1.9%）増加しました。1日平均6.9件の割合で救急隊が出動し、市民の20人に1人が救急隊により搬送されたこととなります。

また、不搬送件数は180件でした。

（事故種別出動状況）

事故種別ごとの出動件数は、急病1,624件（64.9%）、一般負傷423件（16.9%）、転院搬送238件（9.5%）、交通事故138件（5.5%）であり、この上位4種別で全体の約97%を占めています。これを前年と比較すると、急病で42件の減少、一般負傷で77件の増加、転院搬送で14件の減少、交通事故で4件の増加となりました。

○救助概要

（救助出動状況）

令和6年中の出動件数は30件で、そのうち救助活動件数は11件でした。

これを前年と比較すると、出動件数は3件増加し、救助活動件数は6件減少となっています。また、救助人員は9名で7名減少となりました。

事故種別ごとの救助出動状況をみると、建物救助10件、交通救助7件、鉄道救助1件、機械救助2件、水難救助2件、その他の救助8件となっています。